

【年間テーマ 原点に帰って抑制廃止の教育を検討、実践する】

平成 28 年 4 月 25 日提出

日付	平成 28 年 4 月 9 日 (土)			
場所	セントラーザ 博多		記録者名：永野聡子	
出席者 (敬称略)	水城病院 内田明美	和仁会病院 中嶋文江	シーサイド病院 小野寛子	有吉病院 芳中由美子
	小森病院 酒井美雪	水戸病院 楠千賀子	北九州中央病院 坂本清美	北九州古賀病院 永野聡子
テーマ	繰り返し学んでいく必要がある抑制廃止の教育を検討し実践する			
結論	<ul style="list-style-type: none"> ・ミトン使用者が増加している。どうしたら、はずせるか ・抑制を知らない世代スタッフに対しての教育を原点に帰り継いでいく ・実際に、スピーチロックはどうしたらやめられるか ・抑制廃止で良かった点、悪くなった点、オリエンテーションの方法 ・教育の意識向上に向けて全体教育の方法 			
決定事項	6月・・・抑制と教育の現状（問題点をあげる） 8月・・・事例について問題点と改善策の検討 10月・・・実践内容（どのような事を行ったか、改善できたか） 2月・・・まとめ			
次回討論項目	6月／各施設の抑制の現状と実践している教育を持ち寄り問題点を考える			

抑制廃止とケアの質を高める会 事務局

E-メールアドレス info@fukuokakenryo.jp

(FAX.092-691-3961)